



4月3日お花見会



太田地区

人とのつながりは、「地域のお宝」で互いの顔の見える関係から始まり、いつの間にか支え合いに発展します。地域の何気ない活動も5年後10年後、人生を豊かに過ごすための糧となります。あなたの今のつながりを「支え合い活動」として意識してみてください。

内閣府 令和5年度社会参加推進章
群馬県太田市 八幡南日曜市 菜朝市
受章日 令和5年9月1日 授与式 令和5年

「つながり」が
深まる良い機会

太田市商店経営青年研究会

5月27日春夏冬塾
(あきないじゅく)

認知症サポーター
養成講座

4月20日まちなか市

地域をつなぐ
「憩いの場」

太田市商店経営青年研究会は、本町通り商店街が中心となり、1982年に設立されました。50歳前後の商店主などの会員47名が、親睦と地域の活性化を目的に活動をしています。

太田市商店経営青年研究会

活動の一部をご紹介します



太田スポレク祭では、毎年模擬店を出店しています。名物の揚げパンの売上げは会の運営資金とし、売上げの一部は、毎年社会福祉協議会へ寄付をしています。



地域のおおた夏まつりでは、通年実行委員会として参加し、中心的な役割を担って活躍しています。ステージのイベント、露天商の出店、交通規制に関する警察署への申請や行政との打ち合わせなど、お祭り開催の立役者として尽力しています。

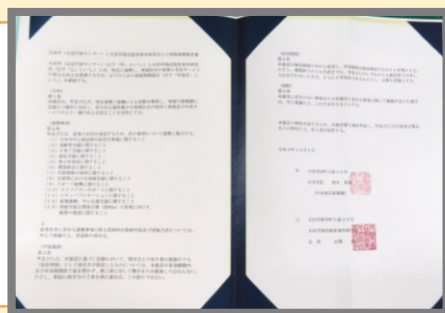
会長 吉澤 雄 さん

認知症サポーター
養成講座

太田市地域包括支援センター
社会福祉士 木村晋也

春夏冬塾(あきない塾)では、勉強会を実施しています。今年度は、高齢社会に向け地域包括支援センターの職員を講師に招き、「認知症サポーター養成講座」を実施しました。「来店されるお客さまに対する知識だけでなく、地域で困った方の助けになる」と会長の吉澤さんがあいさつをしました。

令和4年12月1日に、太田行政センターと**地域連携協定**を結びました。この協定は、地域の諸課題に迅速かつ適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展、及び市民サービスの向上を図ることを目的としています。



地域連携協定では、商店街の活性化事業のほか、高齢者や子育て支援、環境美化(清掃活動)、災害時の行政との連携などが定められています。地域の皆さんが「住み慣れた地域で安心・安全に暮らし続ける」ことができるよう、住民と行政との懸け橋としての役割を担っています。また、こうした活動は、地域住民同士のつながりを深め、地域の“縁の下”の力持ちとして重要な役割を果たしています。近年では、研究会の会員も商店関係者に限らず、友人関係の会社員の入会があるなど、より広い世代や分野へとつながりが広がり、地域を支える活力ある担い手となっています。

過去の記事はこちらから



〇お問い合わせ 太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 太田市飯塚町1549 TEL 0276-46-6208